TOKYO BAPTIST CHURCH 東京バプテスト教会
Weekend Message
週末メッセージが聞けます http://tokyobaptist.org/sermons/

神さまの知恵-優れた贈り物
コリントの信徒への手紙一 14:1-25

2025年8月2日＆3日
余沢 武 牧師

1. 初めに
皆さん、こんにちは。「インパクト・ビルディング・プロジェクト」へのご寄付をありがとうございます。8 月 24 日(日)12 時 45 分より、こちらでプロジェクト説明会を開催いたします。どうかみなさまご参加ください。引き続きこのプロジェクトのために祈りましょう。

コリントの信徒への手紙一では、あるコリントのクリスチャン達が霊的な賜物を他者への奉仕と愛のために用いようとしないということを見ました。パウロは彼らに対し、「愛」を施すべきだと諭しました。 今日見ていくことは、私たちが望むべき最も愛に満ちた賜物「預言」 神の真理を語り他者を助けることについて
コリントで最も人気が高かった霊的な賜物「異言」-話し手も聞き手も知らない言語で話すこと-について

まずは、お祈りしましょう。

2. 優れた贈り物
(1) 異言と預言の違い
コリントの信徒へ手紙一 14 章:1-4 節
「[1]愛を追い求めなさい。また、霊の賜物、特に預言するための賜物を熱心に求めなさい。[2]異言を語る者は、人にではなく、神に向かって語っています。誰も聞いていないのに、霊によって秘義を語っているからです。[3]しかし、預言する者は、人を造り上げ、勧めをなし、励ますために、人に向かって語っています。[4]異言を語る者は自分を造り上げますが、預言する者は教会を造り上げます。」

パウロは「愛を追い求め」「霊的な賜物」特に「預言」を熱心に求めなさいと言っています。「異言」よりも「預言」を求めるべき理由を述べています。

異言は「神」に語りかけ、預言は「人」に語りかけます。

異言は霊において神秘を語り、預言は人を造り上げ、勧めをなし、励まします。

異言は「語る者」を造り上げ、預言は「教会」を造り上げます。

つまり「異言」は自分を造り上げるもの、「預言」は他者を造り上げ愛するものだと言っています。

例えば、私がアメリカに住んでいて一度も日本に来たことがない友人を訪ねることにするとします。私はひとりごとで「そうだ、私がアメリカに住んでいた時、納豆(豆を発酵させたもの)が食べたくて仕方がなかったなぁ、アメリカの友人達のために納豆をたくさん買っていこう。」 彼らは喜ぶでしょうか？ 多分彼らは「何、これ？腐ってる。」と言うでしょう。

そして私は「大丈夫、僕が全部食べるから。」と言って喜んで全て食べるでしょう。これは私がしたいと思っているようなことでしょうか？いいえ、私のゴールは私の愛を彼らに示すことで、もっと友人達の好むようなもの、自分のためにではなく、キットカットとかハイチュウとか一蘭ラーメンなどを買うべきです、納豆ではなく。

パウロは言っています、教会でも同じことだと。もし私達のゴールが教会で人を励まし愛することであれば、人の役に立つ賜物「預言」を求めるべきだと言っています。

5 節「私は、あなたがた皆に異言を語ってほしいと思いますが、それ以上に、預言することを望みます。異言を語る者が、教会を造り上げるためにそれを解き明かすのでなければ、預言する者のほうがまさっています。」

パウロは全ての人が異言、話し手も聞き手も知らない言語で語れたらいいのに、と言っています。使徒言行録2章のペンテコステでは、それは既存の言語のようでもっと「預言のようなもの」と見る人もいます。しかしコリントの使徒への手紙一では、もっと意味不明の音のようだと表現されています。

いずれにせよ、それは聖霊の賜物であり良いものであるとしています。パウロは私たち全てが持てることを願っています。しかしそれは解き明かされなければ他者にとっての利益にはなりません。教会では、他者を造り上げるために神さまの真理を分かち合う預言の賜物の方を持つべきだと言っています。

(2)異言がなぜ有益ではないのか
6-12 節「[6]だから、きょうだいたち、私がそちらに行って異言を語ったとしても、啓示か知識か預言か教えかによって語らなければ、あなたがたに何の役に立つでしょう。[7]笛や竪琴のような命のない楽器で

も、もしその音に変化がなければ、何を吹き、何を弾いているのか、どうして分かるでしょう。[8] ラッパがはっきりした音を出さなければ、誰が戦闘態勢に入るでしょうか。[9] 同じように、あなたがたも異言ではっきりしない言葉を語れば、話していることをどうして分かってもらえるでしょう。空に向かって語ることになるからです。[10] 世界には実に多くの言語がありますが、意味のないものは一つもありません。[11] ですから、もしその言語の意味が分からないなら、話し手にとって私は外国人であり、私にとってその話し手も外国人ということになります。[12] 同じように、あなたがたも霊の賜物を熱心に求めているのなら、教会を造り上げるために、それをますます豊かに受けるように求めなさい。」

パウロは「私がそちらに行って異言を語ったとしても、あなたがたに何の役に立つでしょう。」と言って比較例を挙げています。
「笛や竪琴」を演奏し「その音に変化をつけない」
戦場で「前進」か「退却」をつげる「ラッパ」をはっきりしない音で吹く、その言語の意味が分からない人に「違う種類の言語」で話す

パウロは、その音に変化がない笛や竪琴、はっきりした音を出さないラッパ、または聞き手にとって意味が分からない言語が他の人の利益にならないのと同様に、教会で異言を語っても他の人の利益にはならないと言っています。

(3)教会建設に優れている

13-19節「[13] こういうわけで、異言を語る者は、それを解き明かすことができるように祈りなさい。[14] 私が異言で祈るなら、私の霊は祈りますが、理性は働いていません。[15] では、どうすればよいのでしょうか。霊で祈り、理性でも祈ることにしましょう。霊でほめ歌を歌い、理性でもほめ歌を歌いましょう。[16] さもなければ、あなたが霊で祝福しても、初心者の立場にある者は、どうしてあなたの感謝に「アーメン」と言えるでしょうか。あなたが何を言っているのか、彼には分からないからです。[17] あなたが感謝するのは結構ですが、そのことで他の人が造り上げられるわけではありません。[18] 私は、あなたがたの誰よりも多くの異言が語れることを、神に感謝します。[19] しかし、教会では、異言で一万の言葉を語るよりも、他の人たちを教えるために、理性によって五つの言葉を語るほうを取ります。」

パウロの言う「私が異言で祈るなら、私の霊は祈る」とは「彼の心の奥底」で明確な言葉で説明のつく意識抜きで神さまと深く交わっているという意味で「理性は働いていません」知性は増し加えられないのです。
解決策:「霊で祈り、彼の心の奥底で - そして理性でも祈ることにする」つまり、自分の意識を明確に理解できる言葉に込める、と言う意味です。

賛美においても同様です:「霊でも理性でもほめ歌を歌いましょう」 彼は自分の意識を明確に理解できる言葉に表すことで、他の人達が「アーメン」と言えるようになる-それは他の人にとって利益になるのです。

私が大学院生だった頃、学会で研究発表をする機会がありました。スピーカーはそれぞれ7分ずつ与えられ、時間オーバーしそうになると、緑だったライトが黄色に、そして次に赤が点灯してブザーが鳴るようになっていました。

私の指導教員は「7分に匹敵するだけの資料が準備できていないならば、7分も費やすな。4分で済むならば、4分で終わらせろ。他人の時間を無駄にするな。」「100 人分の2分を無駄にすると 200 分、つまり他人の 3 時間以上無駄にしたことになる。」と言っていました。

これは、パウロの考え方です。教会で祈ったり賛美したりする時、彼は他者の時間を無駄にしたくなかった。彼は他者が理解できる言葉のみを使おうとしていました。

ちなみに、ありがたいことに TBC で現代的な讃美歌を歌うのもそのためです。時によって古き良き讃美歌を歌うこともあって、これもまた良いですが。現代的な讃美歌の強みは歌詞が理解できて心に響き、「アーメン」と言える点にあります。

(4)応用

20-22節「[20] きょうだいたち、物の考え方については子どもとなってはいけません。悪事については幼子となり、考え方については大人になりなさい。[21] 律法にこう書いてあります。『異国の舌と異国の唇とで　私はこの民に語るが　それでも、彼らは私に耳を傾けない』と主は言われる。」[22] このように、異言は、信じる者のためではなく、信じていない者のためのしるしですが、預言は、信じていない者のためではなく、信じる者のためのしるしです。」

パウロは「異言」は「信じていない者」のための「しるし」であり、「預言」は「信じる者」のためのものだと言っています。

旧約聖書のイザヤ書 28 章の中で、預言者イザヤはイスラエルに対し、彼らの不信仰ゆえに神は彼らを裁くために外国語を話す人々を送るであろうと告げまし

た。その後アッシリア人がやって来て、彼らを滅ぼしました。

「理解できない言葉」は信じていない者に対する「神の裁き」のしるしであり、私たちが望むものではありません。

「預言」は神がその民を導くために用いるものであり、私たちが望むものなのです。

23-25節「[23]ですから、教会全体が一か所に集まって、皆が異言を語っているところへ、初心者か信者でない人が入って来たら、あなたがたのことを気が変になっていると言うでしょう。[24]しかし、皆が預言しているところへ、信者でない人か初心者が入って来たら、その人は皆から問いただされ、皆から批判されて、[25]心の秘密が暴かれ、そのあげく、ひれ伏して神を拝み、『まことに、神はあなたがたの内におられます』と言い表すことになるでしょう。」

パウロは異言よりも預言を望むべき最大の理由は、求道者に対して配慮する必要があるからだと言っています。私たちが皆、異言を話したならば、求道者たちは私たちが正気ではないと思うことでしょう。求道者に対する配慮には、良いものと良くないものの2種類があります。

① 福音とその教えを弱めてしまう。これは良くないです。決してそうなってはいけません。
② 求道者が理解できる言語を用いる。これは良いことです。

心から救いを求めている人が本当の真実と出会った時、その人の人生は大きく変わることでしょう。
何年も前ある若い女性が TBC にやって来て、クリスチャン音楽と出会いました。ある日、彼女は通勤途中電車の中でキャスティング・クラウンの「The Voice of Truth」を聴いていたら、突然罪の意識に襲われ、電車の中で泣きながらイエスを信じるようになりました。

あるご年配の女性はキリスト教は弱い人のためのものだと思っていました。それでも彼女は TBC に来ていました。礼拝中に彼女は、自分こそ永遠の命を必要としていることに気づき、イエスを救い主として受け入れました。

未信者の方で礼拝を訪れた人々が、礼拝中なぜか涙が止まらなかったというお話を、何度も聞いたことがあります。

これらすべては預言の力なのです。預言により真実が私たちの心を貫き、心の虚しさ、偽り、罪悪感や絶望をあらわにし、そして私たちに赦しと全く新しい人生を与えてくれます。

パウロは、全てのクリスチャンが、人の集う場所で預言することを望んでいます。教会の礼拝のみならず、バイブル・スタディー、スモール・グループ、食事やコーヒーを囲んでのおしゃべりなどで。会社の同僚、先生、学生など、誰もが預言を求道者に伝えることができるのです。神さまの真理がどのように自分の罪を明らかにし、変えてくれたのかを。

そして彼らは心の奥底の秘密が明らかになった時、自分の罪に気づくでしょう。ひれ伏して「神はあなたがたの中におられます」と告白するでしょう。パウロはこれこそ私たちが熱心に求めるべき賜物なのだと言っています。

もしかして、これはあなたかもしれません。あなたはクリスチャンでない。でも、自分は罪人だと知っているならば、赦しと変わるためにイエスが必要です。別の日まで待たないでください。今日自由になりましょう。イエス・キリストをあなたの救い主として受け入れてください。

定のない限り聖書は協会共同訳を使用しています。
聖書 協会共同訳: ©日本聖書協会
Japan Bible Society, Tokyo 201

キリストのことをもっと知りたい
洗礼を受けたいという方はこちら
メール：cc@tokyobaptist.org
もしくは：https://t-b-c.us/cc

TBC Life 申込み
（毎週届くメールニュース）
http://t-b-c.us/tbclife

スモールグループ参加申込み

http://t-b-c.us/sgsu

オンライン献金

http://t-b-c.us/give

SG レッスンの PDF

https://t-b-c.us/sg3225jp

★クラス 101
教会員になるためのクラス
9月7日(日)1:00pm – 5:00pm
場所: ランゲホール(B1)
参加条件: どなたでも

★クラス 201
霊的に成長するために
9月21日(日)1:00pm – 5:00pm
場所: ランゲホール(B1)
参加条件: クラス 101 を修了し、メンバーの方

★クラス 210
スモールグループトレーニング
10月4日(土)1:30pm – 5:30pm
場所: ランゲホール(B1)
参加条件: どなたでも

全クラス申し込み：https://t-b-c.us/classes

奉仕者募集中！

急募！

日本語訳レイアウト＆印刷
（女性 3 名募集）

英語のスキルは必要ありません。
・月 1 回、土曜日 16 時に TBC にて作業します。
MS Word を使用してひな形に入れてレイアウトし印刷します。

*スキル：MS Word の操作ができる方。
*TBC の教会員であることが必須です。

連絡先：hiromik@tokyobaptist.org